

レンズから見た人々の暮らし

～昭和30年代から昭和50年代～



豆まきをする子どもたち 昭和46年



朝の通勤風景 昭和50年



花嫁衣裳 昭和39年

H27.8.18 (火) ~H27.10.30 (金)



- 開館時間:午前9時~午後5時 ●入館無料
- 休館日:土曜日・祝日(日曜日は観覧できます)

■久喜市下早見85-1(市役所西側) TEL0480-23-5010

URL <http://www.city.kuki.lg.jp/shisei/kokai/kobunshokan/kaisaityuu.html>

■交通案内:JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅西口下車徒歩17分

過去に学び未来を見つめる

久喜市公文書館

第6回企画展「レンズから見た人びとの暮らし

～昭和30年代から昭和50年代～」の開催にあたって

今年は、第2次世界大戦の終戦から70年目に当たる節目の年です。日本は、戦後の廃墟から立ち上がって先人達の不断の努力の成果、高度経済成長をなし遂げ、非常に安全で豊かな国になりました。今日の私たちの生活の中には、そんな激動の時代を生き抜いた人々の経験や体験から生まれたものが数多く残されています。

今回の企画展「レンズから見た人々の暮らし」では、昭和30年代から昭和50年代に焦点をあて、その当時の人々の日々の生活を振り返ってみました。ここに選ばれた写真は、行政が作成した公文書の中でも歴史的な価値がある資料として残されたもので、その中でも当時の特徴を色濃く残すものばかりです。現在の私たちが見ると、「これはなんだろう」、「何をしているのだろう」と疑問が出てくるものも写っているかもしれません。ですが、その写真のすべてに、なつかしい気持ちや何か明るい雰囲気を感じずにはられません。それが、なぜなのかは分かりません、何かしら明日への希望のようなものがこの中に隠されているからではないでしょうか。

この写真に写る人たちは、「豊かな明日」を信じ、現在のまちを築いてきました。私たちも、「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と思えるまちを、次の世代に受け継いでいかなければなりません。そのヒントを、地域が歩んできた歴史の中から探ってみることも必要なのではないのでしょうか。

この企画展を通して、一人でも多くの皆様が公文書館の活動にさらなるご理解を深めていただくとともに公文書館をより一層ご利用していただければ幸いです。

平成27年8月

久喜市長 田中 暄二

昭和 30 年代(1955～1964)

昭和 31 年(1956)に発表された経済白書の中に「もはや戦後ではない」という言葉がありますが、当時、この言葉が流行語となりました。景気の動向を図る1人当りの実質国民総生産(GNP)は、昭和 35 年になると戦前の水準を超え、世界に類を見ない復興を遂げています。この言葉が象徴するように、戦争が終了し 10 年あまりで、焼け野原と化した街並みを復興し、日本の景気は急速な回復を果たし発展してきました。

日本は、本格的な重化学工業化に方向転換し、国内経済が復興したことにより生活は豊かになり、それまでの生活から消費を優先させた生活へと大きく転換していきます。この工業化政策により各工場は地価の安い地方へと急激に進出し、これに伴い地方では住宅や人口が急増、農地は工場用地や宅地へと大きく変貌しました。特に、交通の便の良い大都市から 30 キロ圏内の地域では、その開発が顕著であったようです。

また、昭和 39 年開催の東京オリンピックの誘致が決定してからは、高速道路、東海道新幹線の建設整備をはじめインフラ整備も急速に進められました。さらに、このオリンピックを契機にテレビが各家庭に普及すると、テレビのコマーシャルは色々な商品を宣伝して人々の購買意欲を掻き立てました。数多くの便利な商品が紹介されてきましたが、購入できるものはその一部で、大部分の人たちの生活は、豊かな明日を信じがむしやりに働くそんな時代であったのかもしれない。

昭和 30 年代(1955～1964)

通 No.	保存資料番号	写真番号	写真の内容	撮影年
1	580095	30-1	江面地区婦人会で花嫁衣装を新調	昭和 39 年(1964)
2	580095	30-2	交通安全教室	昭和 38 年(1963)
3	580100	30-3	生ポリオワクチンの投与	昭和 38 年(1963)
4	580092	30-4	パキスタンからの青年視察団1	昭和 35 年(1960)
5	580092	30-5	パキスタンからの青年視察団2	昭和 35 年(1960)
6	580092	30-6	校庭で遊ぶ子どもたち	昭和 35 年(1960)
7	580092	30-7	線路内で遊ぶ子どもたち	昭和 30 年代(1955～1964)
8	580092	30-8	田植え	昭和 30 年代(1955～1964)
9	580092	30-9	稲刈り	昭和 30 年代(1955～1964)
10	580092	30-10	ソラマメの選別作業	昭和 30 年代(1955～1964)
11	580092	30-11	行列	昭和 30 年代(1955～1964)
12	580092	30-12	歳末助け合い運動募金	昭和 38 年(1963)
13	580092	30-13	綿入れ講習会	昭和 30 年代(1955～1964)
14	580092	30-14	電話の加入	昭和 35 年(1960)
15	580100	30-15	盆踊り	昭和 37 年(1962)
16	580100	30-16	鶏の供養	昭和 38 年(1963)

昭和 40 年代(1965～1974)

昭和 47 年(1972)6月に発表された「日本列島改造論」により日本全国を高速道路・新幹線・本州四国連絡橋などの高速交通網で結び、地方の工業化を促進させ過疎と過密の問題を同時に解決するという政策論が発表されました。この改造論が発表された昭和 40 年代は、高度経済成長から安定成長へ移行しつつある頃で、電気、ガス、水道、といった生活基盤の整備や電話、カラーテレビなどの電化製品はすでに人々の生活の中に浸透し、人々の生活に経済的な余裕が生まれてきました。

余裕が生まれたことで人々は、余暇や趣味にお金や時間をかけるようになります。たとえば、昭和 41 年6月来日したビートルズのコンサートには、日本武道館に5万人が押し寄せ 8000 人を超える警備体制が敷かれたほどであったそうです。昭和 45 年には、日本万国博覧会が大阪で開催されています。アジアで初めての国際博覧会、当時史上最大規模を誇る大博覧会として 183 日間開催されました。戦後、高度経済成長を成し遂げ、アメリカに次ぐ経済大国となった日本を象徴する意義を持つイベントとして開催されたもので、6,421 万人を超える人たちが来場しています。

昭和 40 年代(1965～1974)

通 No.	保存資料番号	写真番号	写真の内容	撮影年
17	580093	40-1	大型機械を使用しての麦刈り1	昭和 40 年代(1965～1974)
18	580093	40-2	大型機械を使用しての麦刈り2	昭和 40 年代(1965～1974)
19	580097	40-3	ハウス栽培のいちご	昭和 40 年代(1965～1974)
20	580097	40-4	田畑を耕作するトラクター	昭和 42 年(1967)
21	580097	40-5	なしの受粉作業	昭和 40 年代(1965～1974)
22	580099	40-6	なしの選別作業	昭和 43 年(1968)
23	580093	40-7	鶏卵共進会(卵の品評会)	昭和 41 年(1966)
24	580094	40-8	空中散布するヘリコプター1	昭和 40 年代(1965～1974)
25	580094	40-9	空中散布するヘリコプター2	昭和 40 年代(1965～1974)
26	580096	40-10	料理教室1	昭和 41 年(1966)
27	580097	40-11	料理教室2	昭和 40 年代(1965～1974)
28	580099	40-12	キッチンカーでの調理1	昭和 40 年代(1965～1974)
29	580099	40-13	キッチンカーでの調理2	昭和 40 年代(1965～1974)
30	580099	40-14	講習会(電気釜の使用法)1	昭和 40 年代(1965～1974)
31	580099	40-15	講習会(電気釜の使用法)2	昭和 40 年代(1965～1974)
32	580096	40-16	いちごの即売会1	昭和 40 年代(1965～1974)
33	580096	40-17	いちごの即売会2	昭和 40 年代(1965～1974)
34	580096	40-18	赤ちゃんコンクール入賞者1	昭和 40 年(1965)
35	580096	40-19	赤ちゃんコンクール入賞者2	昭和 41 年(1966)
36	580096	40-20	乳幼児健診1	昭和 40 年代(1965～1974)
37	580094	40-21	乳幼児健診2	昭和 40 年代(1965～1974)

38	580093	40-22	血液検査	昭和40年代(1965~1974)
39	580096	40-23	健康診断	昭和43年(1966)
通 No.	保存資料番号	写真番号	写真の内容	撮影年
40	580093	40-24	胃カメラ検診	昭和40年(1965)
41	580100	40-25	血圧測定の写真	昭和40年代(1965~1974)
42	580094	40-26	献血	昭和44年(1969)
43	580093	40-27	第1回母親学級	昭和40年(1965)
44	580098	40-28	保育園の園庭で遊ぶ子どもたち	昭和40年代(1965~1974)
45	580098	40-29	お話会	昭和40年代(1965~1974)
46	580098	40-30	小学1年生のクラス発表1	昭和40年代(1965~1974)
47	580098	40-31	小学1年生のクラス発表2	昭和40年代(1965~1974)
48	580096	40-32	久喜小学校で遊ぶ子どもたち	昭和44年(1969)
49	580097	40-33	野球をする子どもたち	昭和40年代(1965~1974)
50	580096	40-34	プールで水遊びをする子どもたち1	昭和44年(1969)
51	580096	40-35	プールで水遊びをする子どもたち2	昭和44年(1969)
52	580096	40-36	プールで水遊びをする子どもたち3	昭和44年(1969)
53	580096	40-37	江面第二小学校のプール	昭和44年(1969)
54	580097	40-38	シャワー	昭和41年(1966)
55	580094	40-39	交通指導する指導員	昭和40年代(1965~1974)
56	580094	40-40	市内で起きた交通事故1	昭和44年(1969)
57	580094	40-41	市内で起きた交通事故2	昭和44年(1969)
58	580097	40-42	保育園児と5月人形	昭和43年(1968)
59	580103	40-43	まめまきする子どもたち1	昭和45年(1970)
60	580103	40-44	まめまきする子どもたち2	昭和45年(1970)
61	580103	40-45	まめまきする子どもたち3	昭和45年(1970)
62	580098	40-46	七夕祭り1	昭和40年代(1965~1974)
63	580098	40-47	七夕祭り2	昭和40年代(1965~1974)
64	580098	40-48	提燈祭り(昼)1	昭和40年代(1965~1974)
65	580098	40-49	提燈祭り(夜)2	昭和40年代(1965~1974)
66	580099	40-50	借楽荘での運動会1	昭和40年代(1965~1974)
67	580099	40-51	借楽荘での運動会2	昭和40年代(1965~1974)
68	580097	40-52	成功させよう埼玉国体 清掃活動	昭和41年(1966)
69	580097	40-53	成功させよう埼玉国体 花で飾る運動	昭和41年(1966)
70	580097	40-54	成功させよう埼玉国体 花で飾る運動	昭和41年(1966)
71	580097	40-55	東北地域開発促進大会	昭和40年(1965)
72	580097	40-56	東北自動車道の整備に伴う測量	昭和42年(1967)
73	580096	40-57	定期点検サービス	昭和42年(1967)
74	580097	40-58	「猛犬に注意」番犬と検針員1	昭和42年(1967)
75	580097	40-59	「猛犬に注意」番犬と検針員2	昭和42年(1967)
76	580096	40-60	町職員の卓球大会	昭和44年(1969)
77	580096	40-61	バレーボールの練習	昭和40年代(1965~1974)
78	580096	40-62	雪景色の中の人々	昭和43年(1968)頃
79	580094	40-63	慰霊塔に花をたむける人々	昭和44年(1969)
80	580093	40-64	戦没者の勲章勲記の授賞式	昭和40年(1965)

昭和 50 年代(1975～1984)

日本経済は、オイルショックを契機に一時減速しました。その後、国が推し進めてきた省エネルギー化は、ハイテク産業・サービス業を成長させて安定成長期へと移行していきます。この技術を用いて販売した自動車や電化製品は、欧米諸国での人気が高まり貿易黒字を増大させていきました。こうした高度経済成長期から続く経済発展の影響もあり、国内に「中流」の意識が広がります。

自分は「中流」だと考える横並びの意識が広がった要因としては、「大量生産により安価になった商品」、「経済成長による所得増加」、「終身雇用、雇用保険制度の整備」といった生活の安定、物質的な豊かさを感じられる社会が確立したことによるものであったと考えられます。

この「一億総中流」意識が定着化した昭和50年代、国内では、昭和54年(1979)に「インベーダーゲーム」が子どもから大人まで爆発的な人気となりました。この時、みんながゲームに熱中しゲーム機にお金を投入するため流通する100円玉が不足し、造幣局が100円玉を追加製造するといった事象も起きていました。

昭和 50 年代(1975～1984)

通 No.	保存資料番号	写真番号	写真の内容	撮影年
81	10381-1	50-1	久喜駅改札口1	昭和 50 年(1975)
82	10381-1	50-2	久喜駅改札口2	昭和 50 年(1975)
83	10381-1	50-3	六万部久喜停車場線1	昭和 50 年(1975)
84	10381-1	50-4	六万部久喜停車場線2	昭和 50 年(1975)
85	10381-1	50-5	青葉団地ショッピング街1	昭和 50 年(1975)
86	10381-1	50-6	青葉団地ショッピング街2	昭和 50 年(1975)
87	10381-2	50-7	完成したオーバブリッジ	昭和 51 年(1976)
88	10381-3	50-8	久喜駅西口広場1	昭和 52 年(1977)
89	10375	50-9	久喜駅西口広場2	昭和 51 年(1976)
90	10375	50-10	久喜駅西口広場3	昭和 51 年(1976)
91	10375	50-11	久喜駅西口広場4	昭和 51 年(1976)
92	10375	50-12	久喜駅西口の路地	昭和 52 年(1977)

久喜市公文書館 第6回企画展

「レンズから見た人々の暮らし～昭和30年代から昭和50年代～」

平成27年8月18日発行

編集:久喜市総務部公文書館公文書係

発行所:久喜市公文書館

〒346-8501 埼玉県久喜市下早見 85 番地1

TEL 0480-23-5010

Fax 0480-22-1996 E-mail kobunsho@city.kuki.lg.jp